



## 大畑小学校卒業式 1人だけの卒業式

3月19日(金)、3月末で廃校となる大畑小学校の卒業式が行われました。1人だけの卒業生、荻智隆君を送るために11人の在校生と、南野市長や来賓、地区住民など約50人が出席。式が始まると温かい拍手の中、荻君が入場しました。布野校長が卒業証書を手渡し、「あなたは最高学年とし



て下級生を見事に引っ張りました。中学校ではたくさん友達をつくり、思いやりを持って接してください」と話しました。受け取った荻君は「僕の夢は料理人になって大畑に店を出す事です」と決意を述べました。

下級生たちは声を合わせて、「スポーツが得意な智隆さんはみんなの憧れでした。僕たちは智隆さんのことが大好きです」と別れの言葉を伝えました。荻君は6年間の思い出を語った後、ご両親と一緒に歌を歌い、出席者に感謝の気持ちを表しました。



## 向津具中学校卒業式

## 最後の卒業生11人、巣立つ

3月11日(木)、向津具中学校で卒業式が行われました。同校は昭和22年5月に設立。ピーク時の昭和32年には572名を数えた生徒数も、21年度は26名に。菱海中学校との統合により3月末での閉校が決まり、11名の3年生が最後の卒業生となりました。在校生を代表して2年生の

藤本淳君が「皆さんは一人ではありません、つらいときは向津具中の仲間のことを思い出してください」と送辞。卒業生を代表して磯本絵理子さんが「この学校は本当の自分が出せる場所でした。伝統ある向津具中学校の生徒としての誇りを胸に旅立ちます」と答辞を述べました。



## 長門市制施行5周年記念式典

## 個人12人と11団体を表彰



▲式典の様子

3月21日(日)、長門市制施行5周年の記念式典と記念行事がルネッサながとで開かれ、市民や来賓など約400人が出席しました。

式典では、金子みずゞ記念館の矢崎節夫館長が特別表彰されたほか、個人12人と11団体が表彰されました。そして、記念行事として、市長と6人の子どもたちとの対談「長門市の未来を語る」と、記念植樹が行われました。

**表彰者**(敬称略・学年は当時)  
**特別功労者表彰**

一般表彰  
矢崎節夫

【地域づくり功労】

香月 直樹  
金川 鐵夫  
辻中 登  
千畳敷MTB実行委員会  
長門商工会議所青年部  
三隅地域環境パートナーシップ会議  
油谷夏まつり実行委員会

わいわいファミリーネットワーク

【自治功労】

江原 清  
大嶋 泰夫  
中野 博文  
藤田 芳久  
松木 英之

【社会事業功労】

岡崎 晃子  
小西 優子  
大浦海岸クリーンアップの会  
長門市立日置中学校  
【芸術・文化・スポーツ功労】

尾崎 眞吾  
海聖(アームレスリング)  
滝坂神楽舞保存会  
俵山TC(綱引き)  
大津高等学校軟式野球部

【社会活動功労】

本永 博

【作文最優秀賞】

中井 詩歩(向陽小5年)  
山崎 実華(菱海中1年)  
【絵画最優秀賞】  
深川幼稚園「つきぐみ」  
井上 実咲(日置小4年)



## ちびなが商店街をつくろう5

## 子ども商店街にぎわう!

2月27日(土)、ルネッサながとアリーナで「ちびなが商店街をつくろう5」が開催されました。

この企画は、子どもたちに一足早く働く体験をしてみたいと、ながと商工青年部連合会が主催したものです。

会場には文房具店、駄菓子屋、病院、飲食店など49店舗が軒を連ねる1日だけの仮想

商店街が登場。「ハローワークちびなが支所」で好みの仕事を選び、1時間働くと会場でのみ使えるお金「150チャビ(150円相当)」がもらえるシステムです。

5回目となる今回も大盛況で、ハローワーク前にはイベント開始の2時間前から「就活」に訪れた子どもたちの長い行列ができていました。



後列左から松村さん、新宅さん、山田さん、早川さん  
前列左から村田さん、池永さん、角谷さん、村田さん

# 長門の People

## 心を込めて ご案内します 青海島ボランティアガイド会

ちよつと  
小耳に

訪れた観光客に通地区の素晴らしさを伝えたい、という思いを持った人たちが集まって4年前に結成された青海島ボランティアガイド会。地域の文化を紹介したり、観光地を案内したりと精力的に活動されています。

「お客さん楽しんでいただくために始めた取り組みですが、何より自分自身が楽しく活動していますね」と語るのは池永愛子さん。やりがいについて尋ねると、「お客さんから笑顔でお礼を言われた時が一番やりがいを感じる瞬間ですね。古式捕鯨の文化を通じて命の尊さを伝えるこの仕事を、とても誇りに思っています」と話されました。



東京の高校生にガイドしました

他にも、通小学校の児童にガイドの仕事を体験してもらい、地域の文化に親しんでもらう取り組みを行うなど、幅広く活動されています。



現在会員は10名。ガイドの依頼は全国各地から入ります。数人のグループから200人以上の団体まで対応でき、年齢や体調に合わせたコースでの案内も可能だそうです。会長の新宅一平さんは「お客さんには心からおもてなしをします。通にお立ち寄りの際はぜひご利用ください」と話されました。(問い合わせ…くじら資料館 TEL28-0756)



遊びに行ったり、お散歩をしたりしています。

※自由には、治療より予防が大切です。半年に一度は歯のクリーニングをされることをお勧めします。ご来院をお待ちしています！

### 水産高校実習船「青海丸」解役式

## 約18年間の活躍ねぎらう

3月19日(金)、仙崎観光基地の近くの岸壁で水産高校の実習船「青海丸」の解役式が行われました。

の中村和幹君が「お別れは寂しいですが、この青海丸で経験したことを生かしてこれからも頑張ります」と感謝の言葉を述べました。

3月7日(日)、金子みすゞ記念館の中庭に設置された故上山雅輔氏の詩碑除幕式が行われました。雅輔氏はみすゞさんの実弟で劇団若草を創設するなど劇作家や演出家として活躍。詩碑建立は矢崎館長の思いに賛同した(株)青山石工房の寄贈により実現しました。



### 故上山雅輔氏の詩碑除幕式

## 功績をたたえて建立

### 長門市行政改革懇話会

## 行革への重点課題を提言

2月26日(金)、長門市行政改革懇話会が、提言書を南野市長に提出しました。同会は民間委員で構成された市長の諮問機関で、6回にわたる会議を経て今回の提言に至りました。提言は、新長門市行政改革大綱策定方針の3つの重点課題「財政健全化に向けた

取り組み」、「効率的・効果的な組織体制の整備」、「アウトソーシングの推進」を基本に市民の目線で話し合いまとめられました。有馬会長と村田副会長が提言書を提出すると、南野市長は「これをもとに、徹底した行政改革に努めます」と応えました。



2月25日(木)、金子みすゞ記念館の入館者数が90万人を達成しました。90万人目のお客さんとなったのは、愛媛県の垣添保隆さん・ユカ子さんご夫妻です。南野市長から花束と記念品の「金子みすゞ童謡全集」が贈られ、2人とも感激した様子でした。



### 金子みすゞ記念館

## 入館者数90万人達成

## 仕事に、育児に奮闘中!

田中 亜美さん(田中歯科医院勤務)

熱血!  
新鮮力

※仕事は 1月から歯科衛生士として働いています。出産のため退職していたのですが、子どもも1歳を過ぎ、この仕事が続けたいと思ったので復帰させていただきました。以前と違い、小さいお子さんと接するときには母親としての目線でも見るようになりましたね。

※趣味は 料理ですね。子どもが喜んで食べてくれたときはとてもうれしいです。

※休みの日は 家族で公園に